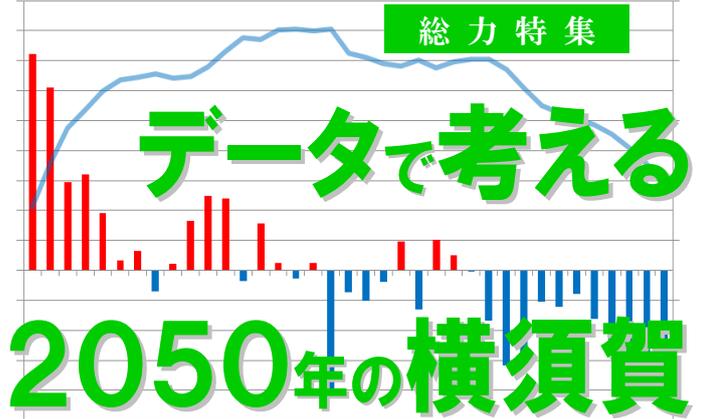


無所属40歳



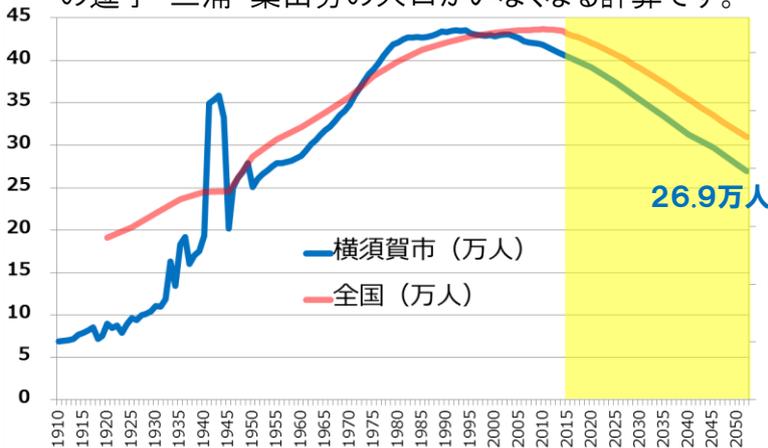
発行人 小林伸行 小林のぶゆき 検索
住所 野比2-13-18 f t BLOG
Fax 050-3737-3872
移動事務所 ☎ 070-6640-3927
✉ info@kobayashinobuyuki.com
Web http://kobayashinobuyuki.com
野比在住。昭和50年9月3日、福島県生。
筑波大学卒。地域情報誌と環境コンサル
テイングに携わるが、地域の疲弊と日本の
将来を憂い、政治を志す。政策秘書試験
合格後、衆議院議員長島一由(前逗子市
長)公設秘書として修行し、2011年4月より
横須賀市議会議員。マニフェスト大賞でも
4年連続で受賞するなど政策派として活躍



総力特集 データで考える2050年の横須賀

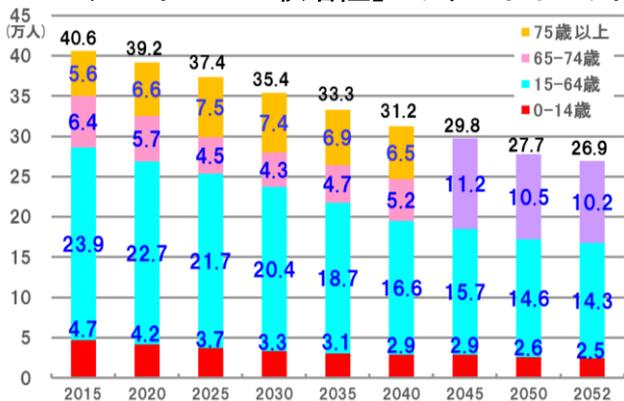
これから横須賀、どうなるの？

いろんな予測の中で、いちばん確かだと言われるのが人口推計です。横須賀市の人口は2052年になんと**26.9万人**の予測！ 今から13.5万人減となり、今の逗子・三浦・葉山分の人口がいなくなる計算です。



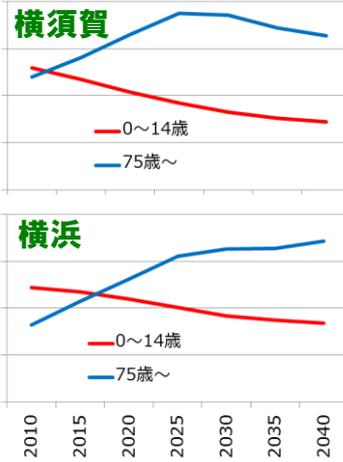
人口減少日本一！ でも、ダイジョーブ!?

横須賀は2013年に人口減少日本一となりました。でも全国より人口が急激に増え、先にピークを迎え、先に減り始めただけです。高齢者(65~)の数も2020年ごろにピークを迎え、後期高齢者(75~)のピークも2025年ごろ。むしろ「軟着陸」しやすいまちです。



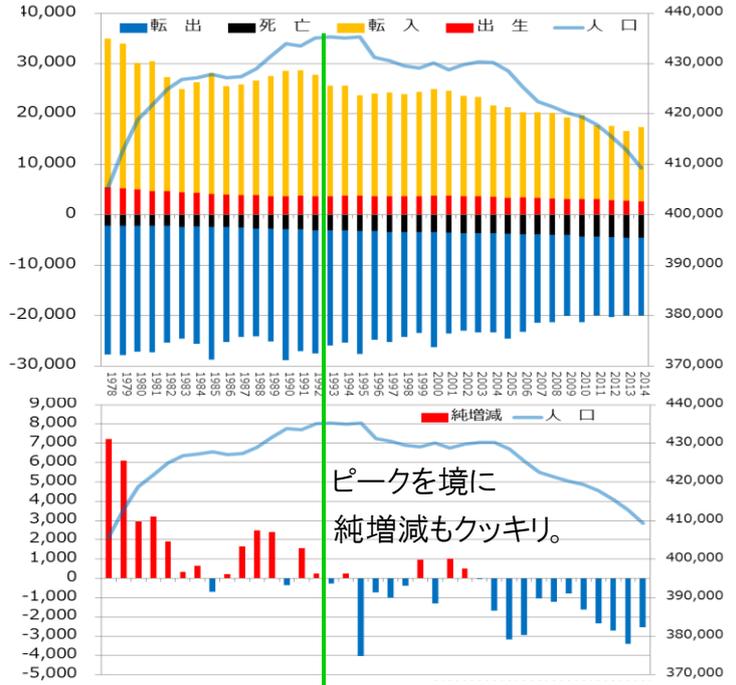
横須賀より大変なのは…

横須賀は、2025年以降75歳以上が減っていくのに対し、横浜は、その後も増え続ける見込みです。今はいいけれど、今後、医療・介護が大変になるのは東京・横浜のような都市部です。



子どもが減っているの？ 人が出ていっているの？

1978~2014の人口増減の中身を見ると、1993のピークまでの増加理由の9割は出生数が多いこと。その後の減少理由の3/4は出ていく人が多いこと。人口減は、主に少子化のせいではなかったようです。



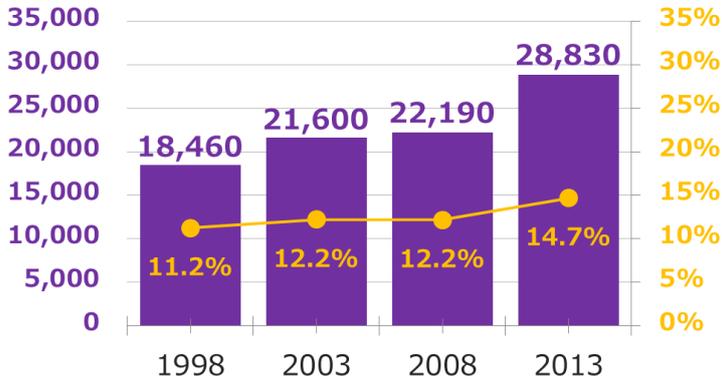
とはいえ、なにしろ人口が減ると困るよね

将来は東京・横浜よりマシとはいえ、今が大変なのは間違いありません。足元はどうなっているのか？

市内の7軒に1軒が、空き家！

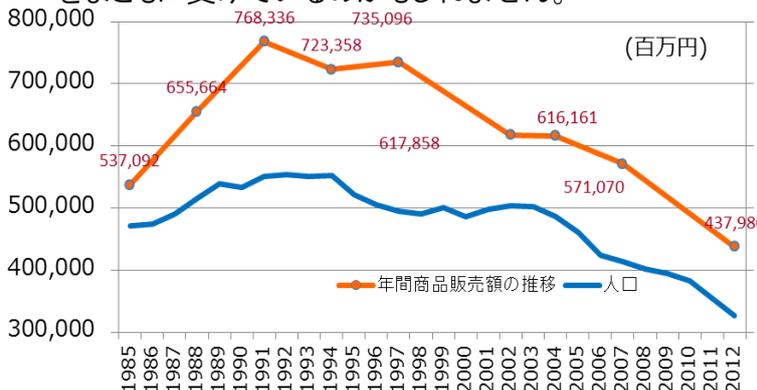
人口が減って少子高齢化になれば、空き家も増えます。直近の空き家率は14.7%で、横須賀市は初めて全国平均(13.5%)を上回りました(県平均は10.0%)。

おそらく、今ごろ3万戸は突破しているでしょう。この空き家をどう活用するか？ 知恵の絞りどころです。



しぼむ消費……。

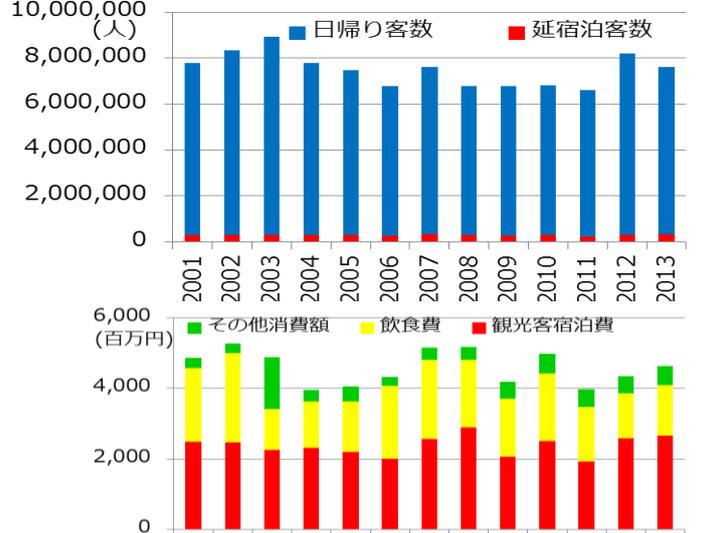
人口が減って消費が盛んな子育て世代も減れば、市内の年間商品販売額も減っていきます。横須賀は今、「人口ボーナス」ではなく「人口オナス」の影響をまともに受けているのかもしれません。



じゃあ、観光だ！ 今後の見通しは……？

落ち込む消費。減る雇用。かといって、県央のような大規模企業誘致も当てがえない。そこで2014年、観光立市推進条例をつかって「観光で身を立てよう！」と道を定めました。ただし、最近、観光が盛り上がってきた雰囲気はありますが数字で見るとまだまだです。

観光客の4%に過ぎない宿泊客が、消費額の51%に上る宿泊費に加え、飲食&その他でも一定のお金を落としている。ここに注目する必要があるようです。



これから横須賀、どうするの？

色々なデータを見てきましたが、私は評論家ではなく、具体的な対策が仕事です。産業として観光は大事ですが、基本は民間の仕事。市としては消費性向が高い子育て世代を呼びこみ、人口面でも「軟着陸」させることが重要です。チラシ17号で伝えた「横須賀みらい計画」※の他にも、「ヨコスカ市電計画」「谷戸アメリカンビレッジ構想」「駅前図書館プラン」「医療観光半島構想」など仕込んでいます。今回の現状分析をもとに、順次お伝えします。次号もお楽しみに！

※横須賀みらい計画」：http://kobayashinobuyuki.com/swfu/d/futurecityPlanning.pdf

編集後記

●マニフェスト大賞で4年連続の受賞！

がんばる地方政治家を表彰するマニフェスト大賞で、インターン生と協力して街頭プレゼンの手法を編み出したことが評価され優秀コミュニケーション賞を受賞しました。個人で受賞したものも含めると4年連続となります。授賞者の顔ぶれを見ると、議会に求められているもののトレンドがわかります。今度は横須賀市議会全体で応募したいです！



●小学校の統廃合をどうするか？ 11/28「市民の声を聴く会」

「このまちの大事なこと、議会で決める前に市民のみなさんの声を聴かせてください」という趣旨で、超党派の5議員で実施している「市民の声を聴く会」。第8回のテーマは、小学校9校(追浜小・田浦小・長浦小・逸見小・沢山小・汐入小・豊島小・走水小・馬堀小)の統廃合計画について。みなさんのご意見をお聞かせください！

日時:11/28(土)14:00~16:00
場所:産業交流プラザ・交流サロン



応援してください！

- チラシのポスティング
- 駅でのチラシ手配り
- ご自宅への看板設置
- 学生インターン

常時、様々な手が必要です。「応援してあげてもいいよ」と思って下さった方は、お気軽にご連絡下さい。

※政治献金・寄付は頂いていません。



小林のぶゆきの基本政策

見える 誰か何をどう決めてるのか

市政をガラス張りにして「見える化」し、意思決定の過程も含め情報公開を進めます。

わかる 難しい説明をされても

いまい何が問題なのか。いまい何が必要なのか。チラシなどを通してわかりやすくお伝えします。

変わる これまで何も変わらなかった。

現状が見え、問題がわかれば、変えられます。私たちが払った税金が、私たちに本当に必要なことに使われるよう、変えていきます。

今こそ横須賀を 私たちのものに。

横須賀市政について、私の活動について、みなさまのご意見、ご提案、ご感想、疑問などお寄せください。

必ず私、小林伸行が自分で目を通します！

